

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年11月9日(2017.11.9)

【公開番号】特開2017-108868(P2017-108868A)

【公開日】平成29年6月22日(2017.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2017-023

【出願番号】特願2015-244740(P2015-244740)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月28日(2017.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明は、外周面に複数種類の図柄が配列されている複数のリール（R 1，R 2，R 3）と、

小役及びリプレイを含む複数種類の役の当否を決定する内部抽選を行う内部抽選手段（1 2 0）と、

遊技者による開始操作を検出するスタートスイッチ（2 3 0）と、

前記複数のリールに対応して設けられ、各リールを停止させるための停止操作を検出するストップスイッチ（2 4 0）と、

前記スタートスイッチによる前記開始操作の検出に基づいて、前記複数のリールを回転させ、前記ストップスイッチによる前記停止操作の検出及び前記内部抽選手段により決定された前記内部抽選の結果に基づいて、回転中の前記リールを停止させる制御を行うリール制御手段（1 3 0）と、

前記複数のリールが停止した状態で、役ごとに予め定められた入賞形態を示す図柄組合せが有効ライン上に表示されたことに基づいて、役が入賞したと判定する入賞判定手段（1 4 0）と、

前記複数種類の役の入賞を補助する入賞補助制御が実行されるアシストタイム状態と、前記入賞補助制御が実行されない非アシストタイム状態と、の間での移行に係る制御を行うアシストタイム状態制御手段（2 0 0）と、

遊技に関する演出を制御する演出制御手段（1 8 0）と、

前記演出制御手段が制御する演出を実行する演出装置（3 0 0）と、を備え、

前記アシストタイム状態制御手段は、

第 1 状態と、

前記第 1 状態よりも遊技者にとって有利な第 2 状態と

前記第 1 状態よりも前記第 2 状態に移行する確率が高い第 3 状態と、を実行可能であり

、
前記第 3 状態の終了後に前記第 2 状態に移行しないと決定したことに基づき、前記第 3 状態の終了後に再度前記第 3 状態を開始可能であり、

前記演出制御手段は、前記アシストタイム状態制御手段が前記第 3 状態の終了後に再度前記第 3 状態を開始する場合に、複数回の前記第 3 状態にわたって演出の内容に継続性を

有する演出である継続演出を実行する、ことを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外周面に複数種類の図柄が配列されている複数のリールと、

小役及びリプレイを含む複数種類の役の当否を決定する内部抽選を行う内部抽選手段と

、

遊技者による開始操作を検出するスタートスイッチと、

前記複数のリールに対応して設けられ、各リールを停止させるための停止操作を検出するストップスイッチと、

前記スタートスイッチによる前記開始操作の検出に基づいて、前記複数のリールを回転させ、前記ストップスイッチによる前記停止操作の検出及び前記内部抽選手段により決定された前記内部抽選の結果に基づいて、回転中の前記リールを停止させる制御を行うリール制御手段と、

前記複数のリールが停止した状態で、役ごとに予め定められた入賞形態を示す図柄組合せが有効ライン上に表示されたことに基づいて、役が入賞したと判定する入賞判定手段と

、

前記複数種類の役の入賞を補助する入賞補助制御が実行されるアシストタイム状態と、前記入賞補助制御が実行されない非アシストタイム状態と、の間での移行に係る制御を行うアシストタイム状態制御手段と、

遊技に関する演出を制御する演出制御手段と、

前記演出制御手段が制御する演出を実行する演出装置と、を備え、

前記アシストタイム状態制御手段は、

第 1 状態と、

前記第 1 状態よりも遊技者にとって有利な第 2 状態と

前記第 1 状態よりも前記第 2 状態に移行する確率が高い第 3 状態と、を実行可能であり

、

前記第 3 状態の終了後に前記第 2 状態に移行しないと決定したことに基づき、前記第 3 状態の終了後に再度前記第 3 状態を開始可能であり、

前記演出制御手段は、前記アシストタイム状態制御手段が前記第 3 状態の終了後に再度前記第 3 状態を開始する場合に、複数回の前記第 3 状態にわたって演出の内容に継続性を有する演出である継続演出を実行する、

ことを特徴とする遊技機。